

エボニック、ハーナウ拠点の医薬品原料製造設備を ProChem へ売却

2026年6月26日

- ・ 2026年6月19日付で ProChem グループへ製造設備を移管
- ・ 資産の最適化を通じ、エボニック ヘルスケアの重点成長分野への戦略的集中を強化
- ・ 医薬用脂質の臨床用および商業生産は、引き続きハーナウで実施

本件に関するお問合せ
エボニック ジャパン(株)
コミュニケーションズ
TEL 03-5323-7353
FAX 03-5323-7399
E-mail: info-jp@evonik.com

エボニック インダストリーズ(本社:ドイツ、エッセン)は、ドイツ・ハーナウ(Hanau)における医薬品原料に関する一部製造設備を、受託製造企業である ProChem グループに売却します。取引は 2026 年 6 月 19 日に完了する見込みであり、エボニック ヘルスケアの成長戦略を支えるものです。ProChem グループは、この施設取得により、生産能力を強化し、技術的専門性を高めるとともに、医薬品顧客向けサービスの拡充を図ります。

エボニック ヘルスケアは、製造資産の最適化を通じて、経口および注射剤ドラッグデリバリー技術、ならびに mRNA や遺伝子送達用脂質などの精密バイオソリューション、さらに高度な細胞培養用原料といった中核的な専門分野への投資と成長に注力しています。

「重点分野の明確化と資産の最適配置により、お客様に最も高い価値を提供できる領域へ集中し、エボニックの強みをさらに発揮できるようになります。」と、ヘルスケア事業部責任者のギド・スクドラレック(Guido Skudlarek)は述べています。

エボニックのハーナウ拠点は長年にわたり、原薬(API)、中間体、医薬品用脂質からなる製品ポートフォリオを通じて製薬業界を支えてきました。同社の成長戦略の一環として、ハーナウにおけるケト酸の生産は 2025 年末をもって終了しました。医薬品グレードのケト酸およびアミノ酸の全製品群は現在、中国・武鳴およびフランス・ハムのエボニック拠点に集約され、「REXIM®」ブランドとして展開されています。

「この施策により、成長性の高い市場における当社のポジションをさらに強化し、多様な市場をカバーする幅広い製品ポートフォリオを通じて、お客様への安定供給を実現します。」と、REXIM®事業責任者トーマス・ヘルマン(Thomas Hermann)は述べています。

ハーナウにある RNA 治療などのドラッグデリバリー技術に用いられる高度な医薬品用脂質を製造する GMP 準拠の施設は今後も操業を継続し、エボニック

エボニック ジャパン 株式会社
〒163-0938
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F

www.evonik.jp

重点成長分野への戦略に従って、臨床用および小規模商業生産に対応します。

ProChem は、エボニックの GMP 準拠の医薬品原料製造施設を取得することで、ハーナウ拠点の将来に向けた新たな事業機会を創出します。

「私たちは最先端の設備、品質保証された製造プロセス、そして優れた産業インフラをハーナウ拠点で獲得します。これにより、サービス提供範囲を大幅に拡大し、今後はより包括的で、拡張性が高く、規制に準拠したソリューションをお客様へ提供できるようになります」と、ProChem グループ営業統括責任者ヨルク・ブルムホフ (Jörg Blumhoff) は述べています。

ProChem は複数拠点を有する受託製造企業であり、化学品の製造および分析において幅広い能力を有します。そのサービスは、合成、蒸留、抽出、乾燥、混合、粉碎、ふるい分け、包装、さらには高度な分析試験に至るまで多岐にわたります。同社は医薬品、化粧品、食品添加物、特殊化学品など、幅広い産業分野に対応しています。

製薬業界のパートナーとして、エボニックは経口および注射剤のための機能性添加剤、技術、受託製造 (CDMO) サービスに幅広く対応しています。低分子原薬、高活性原薬および中間体に関するエンドツーエンドの CDMO 能力、ならびに高品質で革新的な細胞培養ソリューションも、エボニック ヘルスケアの重点分野です。

エボニック インダストリーズについて

エボニックは、ドイツのエッセンに本社を置く世界的な化学企業です。革新的な強みと最先端の技術的専門知識を組み合わせ、化学のその先を目指しています。100カ国以上で事業を展開し、2025年度は141億ユーロの売上、19億ユーロの利益(調整後EBITDA)でした。業界をリードする企業として、オーダーメイドの製品とソリューションでお客様に決定的な競争優位性を提供します。「毎日の暮らしを豊かに」という同じ目的のもと、約31,000人の社員が働いています。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AG はこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

(本プレスリリースは、2026年6月19日付で本社から発行されたプレスリリースを翻訳しています。)